



## 国際親善大使3期生を募集

概要	市の国際姉妹都市であるアメリカ合衆国テネシー州スマーナ市と交流を行う国際親善大使3期生（15人）の募集を4月3日から開始します。
目的、得られる効果など	市の次代を担う青少年を「国際親善大使」として任命し、姉妹都市アメリカ合衆国テネシー州スマーナ市との交流を通じて国際理解と国際親善に貢献できる、積極的で向上心のある青少年を育成します。 また、交流をきっかけに相互理解に努め、将来にわたり友好関係を築きながら、事業で得た成果を地域の社会活動などを経て還元することでより多くの市民に事業を周知し、次世代につなげていくことを目的としています。
導入に至った背景	平成3年に姉妹都市協定を締結して以来、スマーナ市との青少年交流事業は、平成9年から継続して実施してきました。 協定締結から四半世紀を迎えるに当たり、平成27年に事業の見直しを行い、新組織であるスマーナ交流委員会を発足しました。教育的視点を加味した上で、スマーナ市への渡航前に研修時間を確保するとともに、多くの人が関わるシステムを構築しています。
内容、セールスポイント、前回との違いなど	市を代表する国際親善大使として、1年目に研修、2年目にスマーナ市へ派遣、3年目にスマーナ市生徒のホームステイ受入先となる3年間の事業です。 国際親善大使3期生は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、通常より2年遅れての募集となりました。令和5年度に研修を行い、翌年令和6年度にスマーナへ派遣、さらに令和7年度にはスマーナからの生徒の受け入れを行います。研修を通じて、座間市とスマーナ市、日本とアメリカの違いを知り、海外との比較を行うことで生徒の発信力や受信力を磨きます。 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2期生のスマーナ市渡航が中止となったため、平成29年の1期生以来、7年ぶりに大使がスマーナ市へ渡航する予定です。

<p>スケジュール</p>	<p>募集期間：4月3日（月）～5月10日（水）</p> <p>応募者説明会：5月13日（土）午後6時～8時</p> <p>1次選考（面接）：5月20日（土）</p> <p>2次選考（野外活動）：6月11日（日）</p> <p>2次選考では、ALT（Assistant Language Teacher）を招き、英語に対しての積極性や、グループワークの中でのコミュニケーション力を判断します。</p> <p>選考内容通知：6月中旬～下旬（予定）</p> <p>国際親善大使決定後は、任命式の後、渡航に向けた研修やボランティア活動などを原則月に1回程度行います。</p> <p>スマーナ市へ渡航：令和6年7月下旬（予定）</p> <p>スマーナ市生徒受入：令和7年7月下旬（予定）</p>
<p>定員、対象者など</p>	<p>4月1日現在、市内在住の小学校6年生から高校2年生の児童・生徒15人</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>市長室 渉外課 交流・基地対策係</p> <p>TEL 046（252）8035 FAX 046（255）3550</p>

